

被爆80年 核兵器禁止条約に関するアンケート

*冒頭の数字は入力順の番号 *政党別に整列、政党は五十音順 *アンケート項目1~8的回答は離れたページに3枚にわたって印刷されます

	名前	衆・参	所属	1. 日本政府の参加について			1-②. 参加しない/その他の理由				2. 条約に参加できる政治状況がある			
				署名・批准	参加しない	その他	核抑止論を支持	日米の核・安保同盟政策を支持	NPTの実効性が高まれば核禁条約は必要ない	米国の理解が得られない	その他	早期参加可能	米政府の理解が必要	参加できない
81	木村 伸子	衆	共産	1										
82	田村 智子	衆	共産	1										
83	志位 和夫	衆	共産	1										
123	仁比 聰平	参	共産	1								衆参与党過半数割れの民意から、本来早期参加があるべき		
124	岩淵 友	参	共産	1										
125	小池 晃	参	共産	1								1		
126	白川 容子	参	共産	1										
127	吉良 よし子	参	共産	1										
128	大門 実紀史	参	共産	1										
129	山添 拓	参	共産	1										
	15	共産計		15	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0
67	沼崎 満子	衆	公明			オブザーバー参加		1		1				

	名前	衆・参	所属	1. 日本政府の参加について			1-②. 参加しない/その他の理由				2. 条約に参加できる政治状況がある			
				署名・批准	参加しない	その他	核抑止論を支持	日米の核・安保同盟政策を支持	NPTの実効性が高まれば核禁条約は必要ない	米国の理解が得られない	その他	早期参加可能	米政府の理解が必要	参加できない
105	窪田 哲也	参	公明	1								1		
106	谷合 正明	参	公明	1										
107	平木 大作	参	公明	1										
108	竹谷 とし子	参	公明	1										
109	石川 博崇	参	公明	1										
110	川村 雄大	参	公明			オブザーバー参加を通じてNPT体制と日米同盟を維持しつつ、署名・批准に向けた体制整備をすすめるべき。					唯一の戦争被爆国として、現状の安全保障と核廃絶を両立させるルートを作る必要がある。そのため、オブザーバー参加等を通じて、加盟に向けた環境を整える。			
111	宮崎 勝	参	公明	1			1							
134	原田 大二郎	参	公明	1									1	
17	公明計			14	0	3	1	1	0	1	2	4	1	0
61	玉木 雄一郎	衆	国民			オブザーバー参加		1					1	
62	長友 慎治	衆	国民	1										
63	村岡 敏英	衆	国民			オブザーバー参加		1					1	

	名前	衆・参	所属	1. 日本政府の参加について			1-②. 参加しない/その他の理由				2. 条約に参加できる政治状況がある			
				署名・批准	参加しない	その他	核抑止論を支持	日米の核・安保同盟政策を支持	NPTの実効性が高まれば核禁条約は必要ない	米国の理解が得られない	その他	早期参加可能	米政府の理解が必要	参加できない
64	許斐 亮太郎	衆	国民	1									1	
65	石井 智恵	衆	国民	1								1		
66	西岡 秀子	衆	国民	1										
112	小林 さやか	参	国民			原則、署名し批准する								
113	平戸 航太	参	国民			オブザーバー参加し国際的議論を深める				上記の通り				
114	竹詰 仁	参	国民	1								1		
115	舟山 康江	参	国民	1										
116	浜口 誠	参	国民			オブザーバー参加する					少しづつ前進させることが重要			
117	原田 秀一	参	国民	1								1		
118	江原 くみ子	参	国民			オブザーバーとして参加		1					1	
142	福田 玄	衆	国民	1										
143	円 より子	衆	国民	1									1	
	15	国民計		9	0	6	0	3	0	0	2	3	5	0
130	福島 みづほ	参	社民	1								1		

	名前	衆・参	所属	1. 日本政府の参加について			1-②. 参加しない/その他の理由					2. 条約に参加できる政治状況がある		
				署名・批准	参加しない	その他	核抑止論を支持	日米の核・安保同盟政策を支持	NPTの実効性が高まれば核禁条約は必要ない	米国の理解が得られない	その他	早期参加可能	米政府の理解が必要	参加できない
131	ラサール 石井	参	社民	1								1		
		2	社民計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
90	新垣 邦男	衆	無所属	1								1		
91	福島 伸享	衆	無所属			まずはオブザーバー参加から								
92	平岩 征樹	衆	無所属	1										
133	ながえ 孝子	参	無所属	1										1
139	泉 房穂	参	無所属	1										
145	広田 一	参	無所属	1										
		6	無所属計	5	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
5	神谷 裕	衆	立憲	1								1		
6	早稻田 ゆき	衆	立憲	1								1できる→したい		
7	安藤 じゅん子	衆	立憲	1			1					1		
8	西川 将人	衆	立憲	1								1		
9	西村 智奈美	衆	立憲			オブザーバー参加						1		
10	岡本 あき子	衆	立憲	1										
11	屋良 朝博	衆	立憲	1										
12	篠田 奈保子	衆	立憲	1								1		
13	平岡 秀夫	衆	立憲	1										
14	白石 洋一	衆	立憲			オブザーバー参加								
15	牧 義夫	衆	立憲	1								1		
16	西川 厚志	衆	立憲	1								1		
17	有田 芳生	衆	立憲	1										
18	渡辺 創	衆	立憲	1								1		

	名前	衆・参	所属	1. 日本政府の参加について			1-②. 参加しない/その他の理由					2. 条約に参加できる政治状況がある		
				署名・批准	参加しない	その他	核抑止論を支持	日米の核・安保同盟政策を支持	NPTの実効性が高まれば核禁条約は必要ない	米国の理解が得られない	その他	早期参加可能	米政府の理解が必要	参加できない
137	蓮舫	参	立憲			オブザーバー参加					核兵器保有国の核兵器の削減や廃止が先決			
140	尾辻 かな子	衆	立憲	1										
141	阿部 知子	衆	立憲	1										
144	辻本 清美	参	立憲	1										
146	古賀 之士	参	立憲	1										
147	大串 博志	衆	立憲	1								1		
60	玄葉 光一郎	衆	立憲(無所属・副議長)			オブザーバー参加	1							
	73		立憲計	57	0	16	3	0	0	0	12	25	1	5
84	大石 あきこ	衆	れいわ	1									1	
85	櫛渕 万里	衆	れいわ	1									1	
86	山川 仁	衆	れいわ	1									1	
87	佐原 若子	衆	れいわ	1									1	
88	上村 英明	衆	れいわ	1									1	
89	八幡 愛	衆	れいわ	1									1	
119	伊勢崎 賢治	参	れいわ	1									1	
120	天竜 大輔	参	れいわ	1									1	
121	奥田 ふみよ	参	れいわ	1									1	
122	木村 英子	参	れいわ	1									1	
135	大島 九州男	参	れいわ	1										
138	山本 太郎	参	れいわ	1									1	
	12		れいわ計	12	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0
	147	総計		117	0	30	4	7	0	1	17	53	8	6

被爆80年 核兵器禁

	名前	のではないか	3. 6・7条の認知		4. 3の規定への賛否			5. 再検討会議までに批准しない場合				不参加は「平和国家」	
		その他	知っている	知らない	賛同する	賛同しない	その他	オブザーバー参加して趣旨賛同を表明	オブザーバー参加するが、趣旨には反対	オブザーバー参加の必要はない	その他	思う	思わない
1	空本 誠喜	現実的には、日米同盟上米国政府の理解が得られなければ参加することは厳しい。	1		1			1					
2	井上 英孝	安全保障は国内の政治情報と関係させるべきではない	1				条約がなくても被害者支援、国際協力はできる				オブザーバー参加し、核保有国に対し削減を訴えるべきである		
3	前原 誠司	外交・安全保障の分野は国内の政治情勢と分けて考えるべき	1				条約が締結されなくても、被害者支援や国際協力は可能				オブザーバー参加して核保有国に対して削減を訴えるべき		
93	串田 誠一		1		1			1					1
4	萩原 佳		1	1			条約なしでも対応可能である				オブザーバー参加し核保有国に訴えていく		
	5	4	5	0	2	0	3	2	0	0	3	1	0
132	高良 沙哉	早期に参加できるよう尽力したい。		今回はじめて知りました（ありがとうございます）	1			1					1
136	伊波 洋一		1		1			1					1
	2	1	1	1	2	0	0	2	0	0	0	2	0
76	赤嶺 政賢		1		1			1					1
77	塩川 鉄也		1		1			1					1
78	辰巳 孝太郎		1		1			1					1
79	堀川 あきこ	自民党政権にすり寄る勢力もいます。私は条約参加に向けて、引き続きみなさんとともに尽力します。	1		1			1					1
80	田村 貴昭	条約参加をめざす勢力を多數に	1		1			1					1

	名前	のではないか	3. 6・7条の認知		4. 3の規定への賛否			5. 再検討会議までに批准しない場合				不参加は「平和国家」	
		その他	知っている	知らない	賛同する	賛同しない	その他	オブザーバー参加して趣旨賛同を表明	オブザーバー参加するが、趣旨には反対	オブザーバー参加の必要はない	その他	思う	思わない
81	木村 伸子	被爆者の方々が生きているうちに一刻も早く条約に批准できるよう全力をあげます。	1		1			1				1	
82	田村 智子	条約参加をめざす政治勢力を多数にする努力が必要	1		1			1				1	
83	志位 和夫	唯一の戦争被爆国である日本は核兵器禁止条約に率先して署名・批准すべきです。	1		1			1				1	
123	仁比 聰平		1		1			1				1	
124	岩淵 友	あらゆる機会をとらえ働きかけていく	1		1			1				1	
125	小池 晃		1		1			1				1	
126	白川 容子	条約参加求める勢力を多数にしていく。唯一の戦争被爆国である日本は核兵器禁止条約に率先して参加すべき	1		1			1					
127	吉良 よし子	早期に参加を実現するよう、世論喚起も含めて多数派への努力をしていく	1		1			1				1	
128	大門 実紀史	野党といっても全体の右傾化がすすみつつある。わが党は全力つくす	1		1			1				1	
129	山添 拓	非核三原則の見直しを政府が検討するなど逆流があることからいっそうの世論が必要と考えます。	1		1			1				1	
	15	10	15	0	15	0	0	15	0	0	0	14	0
67	沼崎 満子	国民世論の大きな流れが必要	1		1			1				1	

	名前	のではないか	3. 6・7条の認知		4. 3の規定への賛否			5. 再検討会議までに批准しない場合				不参加は「平和国家」	
		その他	知っている	知らない	賛同する	賛同しない	その他	オブザーバー参加して趣旨賛同を表明	オブザーバー参加するが、趣旨には反対	オブザーバー参加の必要はない	その他	思う	思わない
68	庄子 賢一	断定できる状況はない	1					1					
69	吉田 宣弘	早い時期に参加できる環境を整える。	1		1			1					
70	中川 宏昌		1		1			1					
71	平林 晃	賛成勢力はまだ少ない	1		1			1				1	
72	斎藤 鉄夫		1		1			1				1	
73	山崎 正恭		1		1			1				1	
74	金城 泰邦	米政府との関係も踏まえながら、他党と連携し、参加できる状況をつくってまいります	1		1			1					
75	河西 宏一	幅広い合意へ力を尽くします	1		1						オブザーバー参加し、条約の趣旨を踏まえて、核兵器国と核兵器を持たない国の橋渡しを行う。		

	名前	のではないか	3. 6・7条の認知		4. 3の規定への賛否			5. 再検討会議までに批准しない場合				不参加は「平和国家」		
		その他	知っている	知らない	賛同する	賛同しない	その他	オブザーバー参加して趣旨賛同を表明	オブザーバー参加するが、趣旨には反対	オブザーバー参加の必要はない	その他	思う	思わない	
105	窪田 哲也			1		1			1				1	
106	谷合 正明	どういう状況であれ進めていくべき		1		1			1					
107	平木 大作	国内というより、核保有国、傘国を含めた国際世論の形成がより重要と考えます。		1		1			1					
108	竹谷 とし子	米政府との関係も踏まえながら、他党とも連携し、参加できる状況を作り参ります。		1		1			1					
109	石川 博崇	米政府との関係も踏まえながら他党とも連携し、参加できる状況を作り参ります。		1		1					オブザーバー参加し、可能であれば賛同を表明すべき			
110	川村 雄大	まずは、オブザーバー参加を目指し、将来加盟に向けた環境作りに取り組む必要がある。		1		1			1					
111	宮崎 勝	米国政府との関係もふまえながら他党と連携し、参加できる状況をつくってまいります		1		1					オブザーバー参加をし、可能であれば賛同を表明すべき	1		
134	原田 大二郎			1		1			1				1	
	17		12	17	0	16	0	0	14	0	0	3	7	0
61	玉木 雄一郎			1		1			1					
62	長友 慎治	参加する方向で努力を続ける		1		1			1				1	
63	村岡 敏英			1		1			1					

	名前	のではないか	3. 6・7条の認知		4. 3の規定への賛否			5. 再検討会議までに批准しない場合				不参加は「平和国家」	
		その他	知っている	知らない	賛同する	賛同しない	その他	オブザーバー参加して趣旨賛同を表明	オブザーバー参加するが、趣旨には反対	オブザーバー参加の必要はない	その他	思う	思わない
64	許斐 亮太郎		1		1			1					
65	石井 智恵		1		1			1				1	
66	西岡 秀子	条約への署名・批准については、これまでの与党自民党の方針をふまえると大変厳しい環境と認識していますが国会世論を与党も含めて形成し、まずオブザーバー参加を実現したいと考えています。 1これに関連して設立が予定されている「国際信託基金」に唯一の戦争被爆国として関与していく事は我が国の使命であると考えます。			1			1				1	
112	小林 さやか	政治状況によってはできるある。	1		1			1				1	
113	平戸 航太	上記の通り	1		1			1					
114	竹詰 仁		1		1			1				1	
115	舟山 康江	唯一の被爆国として核なき世界をリードすべき	1		1			1				1	
116	浜口 誠	多くの政党における核禁条約への理解促進を図ることで、参加できる環を整える	1		1			1					
117	原田 秀一		1		1			1				1	
118	江原 くみ子		1		1								
142	福田 玄	条約参加に向けて高市政権と交渉する余地は有ると思うが、引き続き粘り強く訴える必要がある。	1		1			1				1	
143	円 より子		1		1			1				1	
		15	7	15	0	15	0	0	14	0	0	0	9 0
130	福島 みづほ		1		1			1				1	

	名前	のではないか	3. 6・7条の認知		4. 3の規定への賛否			5. 再検討会議までに批准しない場合				不参加は「平和国家」	
		その他	知っている	知らない	賛同する	賛同しない	その他	オブザーバー参加して趣旨賛同を表明	オブザーバー参加するが、趣旨には反対	オブザーバー参加の必要はない	その他	思う	思わない
131	ラサール 石井		1		1			1					1
		2	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0	2
90	新垣 邦男		1		1			1					
91	福島 伸享	同上	1		1			1					1
92	平岩 征樹	1	1		1			1					
133	ながえ 孝子	野党が多党化し、野党といえども自民と同じ動きの党が増えた	1		1			1					1
139	泉 房穂		1		1								
145	広田 一	参加を目指していきたい	1		1			1					1
		6	4	6	0	6	0	0	5	0	0	0	3
5	神谷 裕			1	1			1					1
6	早稻田 ゆき		1		1			1					1
7	安藤 じゅん子			1	1			1					1
8	西川 将人		1		1			1					1
9	西村 智奈美		1		1			1					
10	岡本 あき子	与野党伯仲ではあるが、野党の中にも右派政党が存在し、政治状況としてはむづか		1	1			1					1
11	屋良 朝博	1		1	1			1					1
12	篠田 奈保子		1		1			1					1
13	平岡 秀夫	日本政府の確固たる方針（米国から苦情があっても参加する）が必要である。	1		1			1					1
14	白石 洋一	参加する 但米政府にはちゃんと説明する		1	1			1					1
15	牧 義夫			1	1			1					1
16	西川 厚志			1	1			1					1
17	有田 芳生	抵抗勢力も強く予断を許さない	1		1			1					1
18	渡辺 創		1		1			1					1

	名前	のではないか	3. 6・7条の認知		4. 3の規定への賛否			5. 再検討会議までに批准しない場合				不参加は「平和国家」	
		その他	知っている	知らない	賛同する	賛同しない	その他	オブザーバー参加して趣旨賛同を表明	オブザーバー参加するが、趣旨には反対	オブザーバー参加の必要はない	その他	思う	思わない
19	丸尾 圭祐	野党勢力も多極化・右傾化の傾向があるので楽観はできない。	1		1			1				1	
20	柳沢 剛	早い時期に参加できるようにはたらきかけたい	1		1			1				1	
21	階 猛			1	1			1				1	
22	近藤 昭一		1		1			1				1	
23	神津 たけし	政権交代が起こればすぐに実現できる	1		1						オブザーバー参加し、民意を得た上で賛否を示す		
24	海江田 万里		1		1			1				1	
25	青柳 陽一郎		1	1	1			1				1	
26	水沼 秀幸	オブザーバー参加への気運が高まっていると感じています。	1		1						まずオブザーバー参加すべき		
27	野間 健			1	1			1				1	
28	藤原 規眞			1		1		1				1	
29	山崎 誠			1		1		1				1	
30	松尾 明弘	政治状況とは無関係として参加を進めるべき	1		1			1					
31	山田 勝彦	できつつある		1	1			1				1	
32	阿部 祐美子	与党に参加を強く促してゆく必要がある	1		1			1				1	
33	佐々木 ナオミ		1		1			1				1	
34	笠 浩史	日本が主体的にオブザーバー参加を決めるべき	1		1			1					
35	山岸 一生		1		1			1					
36	森田 俊和	各党間での調整が必要と思う		1	1			1				1	
37	武正 公一	政府、与党との協議	1		1					オブザーバー参加		1	
38	金子 恵美	参加できるよう努力する	1		1			1				1	

	名前	のではないか	3. 6・7条の認知		4. 3の規定への賛否			5. 再検討会議までに批准しない場合				不参加は「平和国家」	
		その他	知っている	知らない	賛同する	賛同しない	その他	オブザーバー参加して趣旨賛同を表明	オブザーバー参加するが、趣旨には反対	オブザーバー参加の必要はない	その他	思う	思わない
39	道下 大樹			1		1			1				1
40	大河原 まさこ			1		1			1				1
41	古賀 ちかげ			(知らなかつたけど改めて調べ読み直しました。)		1			1				1
42	米山 隆一	参加は賛成だが、与党は応じなそうだと思います		1		1			1				
43	鎌田 さゆり			1		1			1				1
44	下条 みづ	日本政府が主体的にオブザーバー参加を決めるべき		1		1			1				
45	長妻 昭	まず、オブザーバー参加をして国会で議論を進める		1		1			1				1
46	竹内 千春			1		1			1				1
47	岡田 悟	日本が主体的にオブザーバー参加を決めるべき		1		1			1				
48	菊田 真紀子			1		1			1				1
49	小山 千帆			1		1			1				
50	山花 郁夫	野党といつても様々で楽観できない		1		1			1				1
51	大串 博志			1		1			1				1
52	はたの つばさ	日本が主体的にオブザーバー参加を決めるべき		1		1			1				
53	吉田 はるみ			1		1			1				1

	名前	のではないか	3. 6・7条の認知		4. 3の規定への賛否			5. 再検討会議までに批准しない場合				不参加は「平和国家」	
		その他	知っている	知らない	賛同する	賛同しない	その他	オブザーバー参加して趣旨賛同を表明	オブザーバー参加するが、趣旨には反対	オブザーバー参加の必要はない	その他	思う	思わない
54	馬淵 澄夫	まず、オブザーバーとしては参加できる	1		1			1					
55	東 克哉	今の政権与党の状況では難しいかも知れません。	1		1			1				1	
56	柴田 勝之	まず早期にオブザーバー参加した上で署名・批准をめざす	1		1			1				1	
57	本庄 知史		1	1				1	1				
58	眞野 哲	わからないが、そのような状況になるのに期待している		1	1			1				1	
59	坂本 祐之輔	日本が主体的にオブザーバー参加を決めるべき	1		1			1					
94	森本 真治	自民党政権では難しい	1		1			1				1	
95	石垣 のりこ		1		1			1				1	
96	吉田 忠智		1		1			1				1	
97	杉尾 秀哉		1		1								
98	三上 えり	参加したいと思います	1		1			1				1	
99	鬼木 誠	防衛予算増を主張する政党が増えたため、難しくなっていると感じる。	1		1			1				1	
100	塩村 あやか	多党化しても反対勢力が優勢では現状は変わらない	1		1			1				1	
101	森 ゆうこ	分からぬ		1	1			1					
102	打越 さく良		1		1			1				1	
103	村田 享子	米国との間で、「核の傘に依存しない新たな安全保障の枠組み」を協議する事も併行してすすめる必要がある。	1		1			1				1	
104	山内 佳菜子	日本が主体的にオブザーバー参加を決めるべき	1		1			1				1	

	名前	のではないか	3. 6・7条の認知		4. 3の規定への賛否			5. 再検討会議までに批准しない場合				不参加は「平和国家」		
		その他	知っている	知らない	賛同する	賛同しない	その他	オブザーバー参加して趣旨賛同を表明	オブザーバー参加するが、趣旨には反対	オブザーバー参加の必要はない	その他	思う	思わない	
137	蓮舫	日本が主体的にオブザーバー参加を決めるべき	1		1			1						
140	尾辻 かな子	日本がまず主体的にオブザーバー参加を決めるべき	1		1			1				1		
141	阿部 知子	新しく議席を得た野党のスタンスがどうか	1		1			1				1		
144	辻本 清美	状況が厳しくても不断の努力を続けるべき	1		1			1				1		
146	古賀 之士	早い時期に参加出来るよう、引き続き尽力してまいります。	1		1			1						
147	大串 博志		1		1			1				1		
60	玄葉 光一郎	立民・公明など中道勢力がもっと増える必要	1		1			1						
		73	42	59	14	72	0	1	69	0	0	3	54	0
84	大石 あきこ		1		1			1					1	
85	櫛渕 万里		1		1			1					1	
86	山川 仁		1		1			1					1	
87	佐原 若子		1		1			1					1	
88	上村 英明		1		1			1					1	
89	八幡 愛		1		1			1					1	
119	伊勢崎 賢治		1		1			1					1	
120	天畠 大輔		1		1			1					1	
121	奥田 ふみよ			1	1			1					1	
122	木村 英子		1		1			1					1	
135	大島 九州男	米国の植民地状態を改善できなければ参加できない	1		1			1					1	
138	山本 太郎		1		1			1					1	
		12	1	11	1	12	0	0	12	0	0	0	12	0
		147	81	131	16	142	0	4	135	0	0	9	104	0

被爆80年 核兵器禁

	名前	として恥ずかしくない	7. 参加のための環境					8. 国会審議のために必要なこと				
			その他	平和外交力の強化	北東アジア非核化構想の協議促進	国会の審議促進	アジアの平和環境情勢のための平和研究の促進	その他	請願	各党に審議機関設置	被爆者や学識者を公聴会	特別委員会
1	空本 誠喜	我が国における「平和国家」とは、憲法9条に基づく戦争放棄、戦力不保持、交戦権否認であり、誇るべき理念である。		1				米国政府との信頼関係の更なる醸成				1
2	井上 英孝	核保有国に囲まれても非核を貫く姿勢は平和国家である						条約に参加するためではないが、核保有国を核削減の協議のテーブルにつかせることが平和のために必要				
3	前原 誠司	核保有国に周辺を囲まれても非核を貫く姿勢は「平和国家」と言いうる						条約に参加するためではないが、核保有国を核削減の協議のテーブルにつかせることが平和構築のために必要	1	1	1	
93	串田 誠一		1		1					1	1	
4	萩原 佳	平和国家に変わりがない						核保有国を協議の場につかせること				
	5	4	2	0	1	0	4		1	2	2	0
132	高良 沙哉		1	1	1	1			1	1	1	
136	伊波 洋一		1	1	1	1			1	1	1	
	2	0	2	2	2	2	0		1	2	2	1
76	赤嶺 政賢		1	1	1	1			1		1	
77	塩川 鉄也		1	1	1	1			1	1	1	1
78	辰巳 孝太郎		1	1	1	1			1	1	1	1
79	堀川 あきこ		1	1	1	1	1	条約参加を掲げる政党・議員を国会で多数にする。	1	1	1	1 条約批准国の話を聞く。
80	田村 貴昭		1	1	1	1	1		1		1	

	名前	として恥ずかしくない	7. 参加のための環境					8. 国会審議のために必要なこと					
			その他	平和外交力の強化	北東アジア非核化構想の協議促進	国会の審議促進	アジアの平和環境情勢のための平和研究の促進	その他	請願	各党に審議機関設置	被爆者や学識者を公聴会	特別委員会	
81	木村 伸子			1	1	1	1	本来は今でも参加できると考えています。	1	1	1	1	核抑止論をのりこえた世界の国々、核兵器禁止条約に批准した世界の国々の政府、被爆者、学識者、条約をつくったキーパーソンの声を聞く場を設ける。この2つ（被爆者や学識者などを呼んで公聴会を開く、特別委員会を設ける）に含まれるかもしれません。
82	田村 智子							核抑止力論の克服	1		1		
83	志位 和夫							核抑止力論の克服	1		1		
123	仁比 聰平			1	1	1	1		1		1		
124	岩淵 友			1	1	1	1		1		1		
125	小池 晃			1	1	1	1		1		1		
126	白川 容子							核抑止論の克服	1		1		
127	吉良 よし子			1		1	1	核抑止論の克服	1		1		
128	大門 実紀史			1	1	1	1		1	1	1	1	
129	山添 拓			1	1	1	1	政治が核抑止論と決別することが必要と考えます。	1		1		
		15	0	12	11	12	11	7	15	5	15	5	2
67	沼崎 満子			1	1	1						1	

	名前	として恥ずかしくない	7. 参加のための環境					8. 国会審議のために必要なこと					
			その他	平和外交力の強化	北東アジア非核化構想の協議促進	国会の審議促進	アジアの平和環境情勢のための平和研究の促進	その他	請願	各党に審議機関設置	被爆者や学識者を公聴会	特別委員会	その他
68	庄子 賢一		1			1	1				1		
69	吉田 宣弘	日本の果たす役割と努力をていねいに説明すべき。		1	1	1	1	橋渡しの役割を強化・促進する	1	1	1		
70	中川 宏昌	唯一の被爆国が核兵器禁止条約にいまだ参加しておらず、被爆者の方々が海外で肩身の狭い思いをされている現状は、極めて重く受け止めています。非核三原則の堅持と「核抑止からの脱却」を明確にし、政府が早急に姿勢を改め、被爆者の期待に応じることを強く求めます。		1	1	1	1	「核抑止」一辺倒から脱却し、北東アジア安全保障対話、協力機構の創設など、対話と信赖醸成の常設枠組みを築くことが重要です。日本は被爆の実相を世界に伝えつつ、NPTと核兵器禁止条約の"橋渡し役"として核軍縮をリードしていきます。	1	1	1	1	日本被団協やICAN、パグウォッシュ会議など市民社会と連携した超党派の議員懇談会を継続的に開催し、核兵器の非人道性と安全保障の両面から議論することが不可欠です。政府の見解や答弁書の内容を検証しつつ、非核三原則の堅持と核軍縮の具体策を国会として示していくべきだと考えます。
71	平林 晃			1									自民党と外務省を変える為の方策の検討、それが何なのか、にわかに思いついていません。
72	斎藤 鉄夫			1	1	1		公明党は平和創出ビジョンの一環として、北東アジア安全保障対話・協議機構の創設を提案している。			1		
73	山崎 正恭		1	1	1	1	1		1	1	1	1	
74	金城 泰邦	唯一の被爆国として、核廃絶へ向けてメッセージをもっと示すべきであると考えます。		1	1	1	1				1		
75	河西 宏一	力及ばず申し訳なく思います。		1		1	1	北東アジア安全保障対話・協力機構の創設、核軍縮など。			1		

	名前	として恥ずかしくない	7. 参加のための環境					8. 国会審議のために必要なこと					
			その他	平和外交力の強化	北東アジア非核化構想の協議促進	国会の審議促進	アジアの平和環境情勢のための平和研究の促進	その他	請願	各党に審議機関設置	被爆者や学識者を公聴会	特別委員会	その他
105	窪田 哲也					1			1	1	1		
106	谷合 正明	平和国家としての矜持を示すべき	1	1							1		
107	平木 大作	被爆の実相を国内外へ発信する努力がまだ足りません。	1	1	1	1	1				1	国連総会のもとに設置された「核戦争の影響に関する科学者パネル」との連携	
108	竹谷 とし子	唯一の被爆国として、核廃絶へ向けてメッセージをもっと示すべきだと思います。	1	1	1	1	1	被爆の実相を国境や世代を超えて広く伝えること			1		
109	石川 博崇	唯一の被爆国として核廃絶へ向けてメッセージをもっと示すべきだと考えます					1				1		
110	川村 雄大	極めて重く受け止めている。現状を深刻に受け止め、戦争被爆国の責任として、条約参加の道筋を具体化できるよう、働いていく。	1	1	1	1	1	若い世代への教育、継承	1	1	1	1	超党派の議連・懇談会
111	宮崎 勝		1	1	1	1	1				1		
134	原田 大二郎		1	1	1	1	1					1	
	17	10	14	12	14	12	6	5	5	14	5	4	
61	玉木 雄一郎	恥ずかしいとは思わないが心苦しい					核保有国の核廃絶に向けた動き					官民のねばり強い努力	
62	長友 慎治		1						1				
63	村岡 敏英	心苦しく思う					核保有国の核兵器廃絶への動きが進むこと					国民世論のさらなる高まりと、各国会議員の問題意識の向上	

	名前	として恥ずかしくない	7. 参加のための環境					8. 国会審議のために必要なこと				
			その他	平和外交力の強化	北東アジア非核化構想の協議促進	国会の審議促進	アジアの平和環境情勢のための平和研究の促進	その他	請願	各党に審議機関設置	被爆者や学識者を公聴会	特別委員会
64	許斐 亮太郎	恥ずかしいという表現がふさわしくないと思います。		1		1			1			外交委員会にて参考人質疑を行う
65	石井 智恵			1	1	1	1				1	1
66	西岡 秀子			1		1	1		1		1	1
112	小林 さやか			1		1					1	
113	平戸 航太	取り組みの継続に敬意を表します			1			1 国際的合意の形成	1		1	世論形成
114	竹詰 仁			1		1				1	1	
115	舟山 康江			1		1	1		1		1	1
116	浜口 誠					1			1		1	国会議員が参加する勉強会を定期開催する
117	原田 秀一					1					1	
118	江原 くみ子	恥ずかしいとまでは思わない		1		1						1
142	福田 玄			1		1	1			1	1	
143	円 より子			1	1	1	1	超党派の議員連盟、市民社会の参加	1	1	1	1
	15	5	10	3	11	6	4	6	4	10	5	5
130	福島 みづほ			1	1	1	1	外務省国際法局条約課に担当部署を設置。例えば「核兵器禁止条約推進室」など。	1	1	1	院内集会を開催する。外務省などを呼んでヒアリングをする。

	名前	として恥ずかしくない	7. 参加のための環境					8. 国会審議のために必要なこと				
			その他	平和外交力の強化	北東アジア非核化構想の協議促進	国会の審議促進	アジアの平和環境情勢のための平和研究の促進	その他	請願	各党に審議機関設置	被爆者や学識者を公聴会	特別委員会
131	ラサール 石井			1	1	1	1	ヒロシマ・ナガサキの経験の語り継ぎ	1	1	1	1
		2	0	2	2	2	2		2	2	2	2
90	新垣 邦男	条約参加すべきとの立場だが、「恥ずかしい」との表現には違和感を覚える		1	1	1	1		1		1	1
91	福島 伸享					1					1	
92	平岩 征樹		1					1				1
133	ながえ 孝子		1	1	1	1	1	国民の条約参加を求める声	1	1	1	
139	泉 房穂											
145	広田 一			1		1			1			1
		6	2	3	2	4	2	2	3	1	3	2
5	神谷 裕							政治決断	1	1	1	1
6	早稻田 ゆき			1	1	1	1		1	1	1	1
7	安藤 じゅん子			1	1	1	1		1	1	1	
8	西川 将人			1	1	1					1	1
9	西村 智奈美		1			1			1		1	
10	岡本 あき子			1	1	1	1		1		1	
11	屋良 朝博			1								賛同する議員を増やす
12	篠田 奈保子					1			1	1	1	1
13	平岡 秀夫			1			1		①	②	③	①～③は進め方の順番です。
14	白石 洋一			1	1		1		1			
15	牧 義夫					1			1		1	
16	西川 厚志			1		1				1		
17	有田 芳生			1	1						1	1
18	渡辺 創			1	1	1	1		1	1	1	

	名前	として恥ずかしくない	7. 参加のための環境					8. 国会審議のために必要なこと					
			その他	平和外交力の強化	北東アジア非核化構想の協議促進	国会の審議促進	アジアの平和環境情勢のための平和研究の促進	その他	請願	各党に審議機関設置	被爆者や学識者を公聴会	特別委員会	その他
19	丸尾 圭祐							条約に賛同する国會議員・地方議員をふやす。			1		
20	柳沢 剛		1	1	1	1	1		1	1	1	1	
21	階 猛		1	1	1	1	1		1	1	1	1	
22	近藤 昭一		1	1			1				1		
23	神津 たけし	1	1	1									政権交代
24	海江田 万里		1				1				1		
25	青柳 陽一郎			1		1			1		1		
26	水沼 秀幸	1	1			1	1	主権者である国民の皆様への理解促進に向けた政治行動	1		1		
27	野間 健		1									1	
28	藤原 規眞		1			1				1		1	
29	山崎 誠		1	1	1	1	1	国民の理解醸成		1	1	1	
30	松尾 明弘	感情だけでなく、安全保障の文脈で議論を進めるべき	1		1						1	1	
31	山田 勝彦		1	1	1						1		
32	阿部 祐美子		1		1					1			与党各議員へのはたらきかけ
33	佐々木 ナオミ		1	1	1	1	1	国内での機運醸成				1	
34	笠 浩史	できるだけ早く参加できるよう環境を整える努力をしていく。	1	1	1	1	1	周辺国との核兵器管理、削減、廃止の協議、NPT再検討会議の前進	1		1		ICAN、NPTなどでの議論やTPNWでの議論への参加など前進
35	山岸 一生		1			1					1		
36	森田 俊和				1	1			1				SNS世論の盛り上がり
37	武正 公一							与野党の垣根を越えて真しに話しあうこと					今回のアンケートをはじめ皆様と情報共有できる機会をできるだけ多く持つ
38	金子 恵美		1		1				1		1		

	名前	として恥ずかしくない	7. 参加のための環境					8. 国会審議のために必要なこと				
			その他	平和外交力の強化	北東アジア非核化構想の協議促進	国会の審議促進	アジアの平和環境情勢のための平和研究の促進	その他	請願	各党に審議機関設置	被爆者や学識者を公聴会	特別委員会
39	道下 大樹			1	1	1	1		1		1	
40	大河原 まさこ			1	1	1	1		1		1	
41	古賀 ちかげ			1			1				1	1
42	米山 隆一	参加すべきだと思うが、参加しないから恥かしいという事ではありません						日本政府が決断するだけだと思います				政府与党が聞く耳を持つ事だと思います
43	鎌田 さゆり		1	1	1	1	1	実質的政権交代	1	1	1	1
44	下条 みつ	できるだけ早く参加できるよう環境を整える努力をしていく	1	1	1	1	1	周辺国の核兵器管理・削減・廃止の協議、NPT再検討会議の前進	1		1	ICAN、NPTなどの議論やTPNWでの議論への参加
45	長妻 昭		1			1	1				1	先進国との議論を深める
46	竹内 千春		1	1	1	1	1		1		1	1
47	岡田 悟	できるだけ早く参加できる環境整備に努力する				1			1		1	
48	菊田 真紀子		1	1	1	1	1		1	1	1	
49	小山 千帆	不参加の理由について説明が困難であると感じる。	1	1	1	1	1	若者等への被爆体験の伝承			1	
50	山花 郁夫				1							1
51	大串 博志		1	1	1	1	1		1	1	1	1
52	はたの つばさ	できるだけ早く参加できるよう環境を整える努力をしていく	1	1	1	1	1		1		1	
53	吉田 はるみ		1	1	1	1	1	国民世論を高める			1	政権交代

	名前	として恥ずかしくない	7. 参加のための環境					8. 国会審議のために必要なこと					
			その他	平和外交力の強化	北東アジア非核化構想の協議促進	国会の審議促進	アジアの平和環境情勢のための平和研究の促進	その他	請願	各党に審議機関設置	被爆者や学識者を公聴会	特別委員会	その他
54	馬淵 澄夫			1		1				1			
55	東 克哉			1									1
56	柴田 勝之			1	1	1	1	NPT再検討会議での前進、周辺国との協議	1	1	1	1	ICAN やNPOと連携した国民的運動
57	本庄 知史		1		1	1	1			1	1	1	
58	眞野 哲			1							1	1	
59	坂本 祐之輔	できるだけ早く参加できるよう環境を整える努力をしていく		1	1	1	1	周辺国との核兵器管理、削減、廃止の協議、NPT再検討会議の前進	1		1		ICAN、NPTなどの議論や、TPNWでの議論への参加など進める
94	森本 真治			1									1
95	石垣 のりこ			1	1								1
96	吉田 忠智			1	1	1	1		1		1		
97	杉尾 秀哉												
98	三上 えり			1		1				1	1		
99	鬼木 誠			1			1		1		1		
100	塩村 あやか			1	1	1	1	核保有国が足並みをそろえる環境づくり	1	1	1	1	
101	森 ゆうこ							政治家の決断					
102	打越 さく良			1	1	1			1		1		
103	村田 享子			1		1	1		1		1		
104	山内 佳菜子			1		1	1	周辺国との核兵器管理・削減・廃止の協議、NPT再検討会議の前進	1		1		ICAN、NPTなどの議論など

	名前	として恥ずかしくない	7. 参加のための環境					8. 国会審議のために必要なこと					
			その他	平和外交力の強化	北東アジア非核化構想の協議促進	国会の審議促進	アジアの平和環境情勢のための平和研究の促進	その他	請願	各党に審議機関設置	被爆者や学識者を公聴会	特別委員会	その他
137	蓮舫	できるだけ早く参加できるよう環境を整える努力をしていく。	1	1	1	1	1	周辺国との核兵器管理、削減廃止の協議、NPT再検討会議の前進			1		ICAN、NPTなどでの議論やTPNWでの議論への参加などの前進
140	尾辻 かな子		1	1	1	1	1		1		1		
141	阿部 知子		1	1	1	1	1	市民レベルの活動、自治体レベルの決議や要請	1		1	1	核軍縮にむけた取り組みを再活性化させる。とりわけこの間クローズアップされている原子力潜水艦は核拡散と核軍縮につながる。
144	辻本 清美		1	1	1	1	1	周辺国との連携や協議を強化	1	1	1	1	政権交代
146	古賀 之士	平和国家と胸をはれるよう努力してまいります。				1				1			
147	大串 博志		1	1	1	1	1		1	1	1	1	
60	玄葉 光一郎	理想とリアリズムのバランスをどうとか						安保環境の劇的改善			1		
	73	16	57	40	52	38	22	37	23	54	25	20	
84	大石 あきこ		1	1	1	1			1	1	1		
85	櫛渕 万里		1	1	1	1	1		1	1	1		
86	山川 仁		1	1	1	1	1		1	1	1		
87	佐原 若子		1	1	1	1	1		1	1	1		
88	上村 英明		1	1	1	1	1		1	1	1		
89	八幡 愛		1	1	1	1	1		1	1	1	1	
119	伊勢崎 賢治		1	1	1	1	1		1	1	1		
120	天竜 大輔		1	1	1	1	1		1	1	1		
121	奥田 ふみよ		1	1	1	1	1	真の主権国家としてアメリカと対等な関係を築く努力が必要		1	1	1	
122	木村 英子		1	1	1	1	1		1	1	1	1	
135	大島 九州男		1						1		1	1	
138	山本 太郎							政治に意志があれば参加できる。			1	1	
	12	0	11	10	10	10	2	10	10	12	5	0	
	147	37	113	82	108	83	49	80	54	114	50	34	